

日本文化のクロスロード（横大路・下ツ道）

近畿

地域のねらい

- 江戸時代からの歴史的な町並みが生活の場として生き続けているとともに、灯笼・井戸・旅籠の建物などの旧街道の面影をとどめる環境も残されている。これらの歴史遺産を生かした「まちづくり」を図る。

活動エリアと地域資源

- 八木「札の辻」は、難波の宮に至る東西の主要な古道「横大路」と藤原京と平城京を結ぶ南北の主要な古道「下ツ道」との結節点である。また、かつての街道筋にある宿場町でもある。そのため、歴史的町並みなどの歴史的資源が数多く残されている。
- 八木周辺には、世界文化遺産登録候補の「飛鳥・藤原」や、重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けている今井町がある。

地域の活動推進体制

風景街道「横大路・下ツ道」連絡協議会
NPO法人八木まちづくりネットワーク
八木まちづくり協議会
歴史街道推進協議会
国土交通省近畿地方整備局奈良国道事務所
奈良県、橿原市

